

事業所名

でいさーびす あいりんご城

支援プログラム (参考様式)

作成日

R7

年

3

月

15

日

<p>法人 (事業所) 理念</p>	<p>「楽しい・安心できる・使命感」をテーマに重点を置いています。 まず、楽しい気持ちを持つためには、同じ目線に立って自分も一緒に楽しむ。 次に安心できる気持ちを持つためには、もしも相手が自分の家族や友達だったらと思って接することです。 最後に使命感は、「自分だから」「自分しかできない」という気持ちをもって行動する。</p>		
<p>支援方針</p>	<p>自然豊かな環境でのびのびと育つ支援 私たちは、豊かな自然の中で、子どもたちが自分らしく成長し、社会の中で豊かに生きる力を育むことを目指しています。 「楽しい・安心できる・使命感を持った支援」を大切に、自然と触れ合いながら五感を育む環境を提供します。</p> <p>1. 楽しい (Enjoy) ・自然と触れ合いながら、遊びと学びを楽しむ！ ・四季を感じる活動 (春の花探し・夏の水遊び・秋の落ち葉拾い・冬の雪遊び) ・森や公園での探検活動を通じて、自然の不思議を発見する ・土や水、木の実などを使った感覚遊びや制作活動を取り入れる ・遊びの中で運動能力を育む (坂道ダッシュ・山登り)</p> <p>2. 安心できる (Safety & Trust) ・安心して過ごせる環境づくり ・広々とした裏庭で、のびのびと遊べる安全な環境を整備 ・落ち着ける「自分の居場所」を見つけられるよう支援 ・子どもの気持ちに寄り添い、安心して挑戦できるようサポート ・保護者とも密に連携し、安全管理を徹底しながら安心できる支援を提供</p> <p>3. 使命感 (Commitment) ・自然の中での経験が、子どもたちの未来を育む ・自然と関わることで「生きる力」を育てる (食育・植物の世話など) ・子ども一人ひとりの個性を大切に、好きなこと・得意なことを伸ばす支援 ・地域の自然や人々とながら、社会性や協調性を育む ・専門性を高め、スタッフも自然の中での支援のあり方を学び続ける</p> <p>自然の恵みの中で、子どもたちの笑顔と成長を支える場所へ この3つの柱を軸に、自然の中で五感を育て、のびのびと成長できる環境を提供します。 子どもたちの「やってみたい!」を大切に、未来につながる経験を積み重ねていきます。</p>		
<p>営業時間</p>	<p>9 時 0 分から 18 時 0 分まで</p>	<p>送迎実施の有無</p>	<p>あり なし</p>
<p>支 援 内 容</p>			
<p>健康・生活</p>	<p>豊かな自然環境の中で、遊びや運動を通して健康な心と体を育み、日常生活に必要な生活習慣を楽しく学ぶ機会を大切にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リズム遊びや体操を取り入れ、リズム感やバランス感覚を養う ・広い屋外スペースでのびのびと体を動かし、運動の楽しさを体験 (かけっこ・ボール遊び・山登りなど) ・自然の地形を活かした遊び (坂道ダッシュ・水遊び・落ち葉のプール) で、身体能力を高める ・野菜の収穫、簡単なクッキング体験で食への関心を高める ・お弁当やおやつ時間を通して、食事のマナーや好き嫌いの克服をサポート ・来所時や遊びの後には「手洗い・うがいタイム」を設け、習慣化をサポート 		
<p>運動・感覚</p>	<p>自然豊かな環境の中で、遊びや運動を通じて子どもたちの発達をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが楽しみながら運動や感覚遊びに取り組み、「できた!」という成功体験を増やせるような環境づくりを大切にしています。 ・鬼ごっこ、ボール遊び、ダンス、障害物レースなど、自然の中で思いきり体を動かす遊びを取り入れる ・坂道や芝生の広場を活かした運動 (かけっこ、でこぼこ道歩き、山登りなど) を通じてバランス感覚を育む ・子どもの興味に合わせて選べる運動メニュー (スポーツ、ダンス) を用意 ・シャボン玉遊びやスライム遊びで、視覚や触覚を刺激する ・水遊びや砂遊びを通じて、手足の感覚を豊かに育む 		

本人支援	認知・行動	<p>五感を使った体験型学習を大切にし、子どもたちが「楽しい!」と思える学びを提供します。一人ひとりの興味やペースに合わせた支援を行い、成功体験を積み重ねながら「できた!」の気持ちを育てることを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パズルやカードゲームを活用し、考える力や記憶力を育む ・クイズやなぞなぞ遊びで、楽しく知識を増やす ・調理活動を通して数の概念や手先の使い方を学ぶ ・自然観察を通して、生き物や季節の変化に触れる ・スケジュールボードや絵カードを活用し、活動の見通しを持てるようにする ・タイマーを使って「あと5分で終わり」など、時間の感覚をつかみやすくする 	
	言語コミュニケーション	<p>「伝える力」や「社会のルール」を遊びながら身につけることを目指します。視覚支援やリズムを活用し、一人ひとりのペースに合わせた楽しい学習を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イラストや写真を使った視覚支援で、ルールを明確に伝える ・絵の付いた合わせた指示カードを職員一人一人が持ち次の行動に移しやすい支援をします。 ・挨拶を習慣化する（朝の会で「おはよう!」、帰りの会で「さようなら!」） ・順番を守る練習（自然の中で探検ゲームをしながら、順番待ちを経験する） ・しりとりやなぞなぞで、楽しみながら語彙を増やす ・動物や自然のものをテーマにしたカードゲームを取り入れる（葉っぱ・木の実・花の名前を学ぶ） 	
	人間関係社会性	<p>子どもたちが安心して「自分らしい関わり方」を見つけられるよう、自然豊かな環境の中でゆっくりサポートします。無理に関わらせるのではなく、一人ひとりのペースを大切にしながら楽しく社会性を育てることを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直接的な関わりではなく、並んで遊ぶ・同じ遊びを楽しむところからスタート ・スタッフが間に入り、適切な関わり方をサポート（例：「ボールを投げてみよう」「絵を交換してみる?」） ・成功体験を積みながら、人との関わりに少しずつ自信を持てるようにする ・「〇〇係」として役割を持ち、協力する楽しさを感じられるよう支援 	
家族支援	<p>「家でも楽しく学べる!」をテーマに、家庭でできる遊びや学びのアイデアを提供し、親子の関係をより豊かにするサポートを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「〇〇くんは車が大好き!」「〇〇ちゃんは音楽が好き!」など、興味を家庭でも活かせるよう情報を共有 ・子どもが好きなことを話題にすることで、家庭での会話が增えるようサポート ・「今日こんなことができたよ!」と、成功体験を伝え、家庭でも褒める機会を増やす 	移行支援	<p>子どもたちが「新しい環境でも自信を持って過ごせる」よう、進学や就労に向けたサポートを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「中学校ってどんなところ?」「高校では何を学ぶの?」など、新しい環境を楽しく知る活動 ・学習面でのサポート（宿題の取り組み方、時間管理、苦手分野の克服） ・日常生活のスキルアップ（持ち物の管理、身だしなみ、公共交通機関の利用練習） ・社会性を育てる（新しい友達との関わり方、適切なコミュニケーションの練習） ・職場で必要なスキルを学ぶ（挨拶、報連相、身だしなみ、時間を守る練習）
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の支援機関と連携し、家庭が使える支援サービスの情報を提供。 ・子どもが家庭・学校・地域で一貫した支援を受けられるようにする。 ・地域社会の理解を深め、障害のある子どもたちが安心して暮らせる環境を作る。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・職員同士で学び合う社内研修 ・外部研修への参加促進（発達障害、感覚統合、行動支援、虐待防止、家族支援など）。 ・「子どもと一緒に楽しむ」ことを大切にする文化をつくる（職員もイベントに積極参加）。 ・「支援のプロ」としての自覚を高め、専門性を深める環境を整備。
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・初詣・節分・運動会・遠足・クリスマス会・全事業所合同活動など 		